

計 画 書

石巻広域都市計画土地区画整理事業の変更

〔女川町復興整備計画(女川町決定)〕

都市計画女川町被災市街地復興土地区画整理事業を次のように変更する。

名 称		女川町被災市街地復興土地区画整理事業		
面 積		約 218.5ha		
公 共 施 設 の 配 置	道 路	種 別	名 称	これらについては、別に都市計画において定めるとおりとする。
		一般国道	398号 (3・4・202 女川海岸線)	
		一般国道	398号 (3・5・203 浦宿女川線)	
		主要地方道	女川牡鹿線	
		都市計画道路	3・4・204 堀切山駅前線	
		都市計画道路	3・4・205 駅前清水線	
		都市計画道路	3・4・206 清水本通線	
	道路については、国道398号を広域的な交通軸とし、周辺市街地との交流・連携の促進を図り、各幹線道路により中心市街地における災害時の避難経路確保及び交通の円滑化、高台部と低地部のネットワーク形成を図る。区画道路を適宜配置し、住宅地の居住環境の向上を図る。			
	公園及び緑地	種 別	名 称	これらについては、別に都市計画において定めるとおりとする。
		運動公園	6・5・301 女川運動公園	
公園及び緑地		公園及び緑地については、開発区域の3%以上の面積を確保し、周辺住民の憩いや運動等のレクリエーション、災害時の避難等のスペースとして整備する		
その他の公共施設		津波に強いまちづくりを進めるため、災害発生時に危機管理の中核的機能を担う公共施設（役場・消防署等）や高齢者等が利用する公益施設（病院等）を災害時に安全な高台に集約する。		
宅地の整備		津波被害のなかった高台や安全性を確保した盛土造成地に住宅地を配置し、低地部に漁港を中心とした工業エリアを集約し、職住分離を図り安心・安全なまちづくりを推進する。また、JR女川駅周辺に商業エリアを配置し、国道沿線部と一体的に商業観光のにぎわいを創出する。これら住居・産業エリアを公共・公益施設の集約部と幹線道路により連絡することでコンパクトな市街地形成を図る。		

「施行区域は計画図表示のとおり」

理由

別添理由書のとおり

理 由 書

本地域は、東日本大震災により地域内の建物の大部分が壊滅的な被害を受けており、早期の復興が必要である。このことから、土地区画整理事業により、安全で災害に強い市街地整備を実現するため、平成24年3月に都市計画決定を行っているところである。

その後、住宅配置計画の見直し及び施工上の支障回避による造成計画見直し等の事業進捗に伴い、平成28年1月に都市計画変更を行っている。

今般、復興計画や都市計画区域マスタープラン等の上位計画で位置付けられている安心・安全な市街地形成に向けた道路整備を進めるにあたり、一部高台住宅団地への避難活動や町民生活の利便性に考慮した道路整備に伴う用地の区域編入が必要であるため、本案のように都市計画を変更するものである。